

公益財団法人 市原国際奨学財団

2026 年度 給与奨学生 高校 3 年生用募集要項

(奨学金の概要)

1. 愛知県内の大学に入学を希望している高校 3 年生に対して、経済的理由により進学が困難な者に奨学資金を給与することにより、国際社会に貢献できる有用な人材を育成・支援することを目的としています。
2. 他の奨学金との併願（申請）は可能ですが、貸与型奨学金を除き、JASSO 含む他の給付型奨学金との併用はできません。
3. 奨学金の返済義務はありません。

(応募資格)

1. 高等学校 3 年に在学し、2026 年 3 月卒業見込みの者。
2. 2026 年 4 月に愛知県内の大学（夜間学部・通信学部・短期大学は除く）に入学を希望している者。
3. 学業、人物ともに優秀、かつ、健康であって、経済的理由により大学進学に援助が必要と認められる者。
4. 応募基準を満たしている者。
5. 当公財が行う行事に積極的に参加または、協力できる者。

(各校からの推薦人数)

1 名～3 名

（推薦人数が 1 名以上の場合は、必ず、学校側の**推薦順位**を記載して下さい。）

(奨学金の給与期間及び給与額)

1. 給与期間：2026 年 4 月から 1 年間。
ただし、多年度にわたって継続（申込）することはできます。
2. 給与額：年額 6 0 万円（月額 5 0, 0 0 0 円）

(応募基準)

1. 学力基準

高等学校 1 学年から直近までの成績が 5 段階評価で平均 3. 8 以上であること。

2. 家庭収入基準の目安

（1）世帯者全員の年収・所得金額（申込の前年一年分）が対象となります。

収入基準額は、世帯人員、就学者の有無等によって異なります。

（2）家計状況：収入・所得が下記表記載の金額以下であることが目安となります。

世帯人数	給与所得者 (源泉徴収票の支払金額)	給与所得者以外 (確定申告書等の所得金額)
2 人世帯	5 0 0 万円	2 0 0 万円
3 人世帯	6 0 0 万円	2 5 0 万円
4 人世帯	7 0 0 万円	3 0 0 万円
5 人世帯	8 0 0 万円	3 7 0 万円

(募集締切) 2025 年 10 月 15 日 (当公財事務局宛必着)

(申込方法)

応募者は、次の書類を取り揃えた上、**高等学校長経由**で提出してください。

1. 提出書類(提出書類一式は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。)

(1) 奨学生願書(所定様式) ※本人の写真(上半身正面向き) 貼付

※必ず手書きにて記入すること。

(2) 推薦書(所定様式)

※推薦者は、在籍校で専門授業や担任を請け負っている方

(3) 調査書(高等学校の1学年から直近までの成績記載) (原本)

(4) 世帯者全員の所得証明書(前年の所得の証明)

①給与所得者…源泉徴収票の写し

(手書きの場合、発行団体の押印があるものに限る)

②自営業者…確定申告書の写し(所轄税務署の受領印があるものに限る)

③その他、市役所発行の所得証明、税務署発行の納税証明書も可。

(5) 世帯全員の住民票(原本)

※直近3ヶ月以内で**続柄・本籍**が記載されたもの。

※マイナンバーの記載がないもの。

(6) 小論文 テーマ「将来、就きたい職業や大学に進学して学びたいこと」

※所定の400字詰め原稿用紙2枚以内に横書で記載してください。

※原稿用紙に高校名、氏名、テーマを記載してください。

※パソコン入力・手書き記入どちらでも可。

(選考方法): 選考の結果判定の理由は公表しません。

1. 内定通知 選考委員による書類審査。ただし、必要に応じて、面接を行うこともあります。(結果は2025年12月25日までに通知します。)

2. 最終決定 愛知県内の大学に入学したことを証する証明書と誓約書を提出し、2026年4月開催予定の授与式へ出席することで奨学生として決定とします。

(選考結果通知方法) 在学学校長を通じ、本人にご連絡します。

(奨学生の義務)

1. 健康に留意し、奨学生としてふさわしい態度と行動をとること。

2. 当公財が定める規則を守り、当公財及び大学の指示に従い、必要な手続きを怠りなく行うこと。

3. 奨学生のために行う各種行事等には必ず出席し、奨学生間の意識の高揚、親睦に努めること。

(個人情報の取り扱い)

当公財に提出いただいた個人情報は、奨学助成以外の目的には使用いたしません。

以上

書類提出先および連絡先

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-27 大一名駅ビル1階

公益財団法人 市原国際奨学財団

<https://www.ichihara-isf.or.jp>

TEL (052) 551-1800

E-mail: ichihara@ichihara-isf.or.jp

事務局 : 村岡、赤塚